

別表6 実技検査等の内容

- 「文化・スポーツ等特別推薦」実施校における実技検査等については、別表5 付表2（P178～212）に掲載しています。
○ 集合時刻及び検査会場等については、受検票により指定します。

1 実技検査を実施する都立高等学校

№	学校名（学科名等）	募集区分	検査日時	検査内容	検査に必要なもの	備考
1	片倉（造形美術コース）	推薦	1月27日（水） 入学願書受付時に集合時刻を指定します。	○「鉛筆による素描」（120分） 検査用紙F8判	○鉛筆（2H～6B程度） ○消しゴム（練り消しゴム可） ○目玉クリップ（2個） ○鉛筆削り（電動不可） もしくはカッターナイフ	
		一次	2月22日（月） 入学願書受付時に集合時刻を指定します。	○「鉛筆による素描」（120分） 検査用紙F6判		
		二次	3月9日（火） 学力検査終了後	○「鉛筆による素描」（50分） 検査用紙F4判		
2	蔵前工科 （機械科、電気科、建築科、 設備工業科）	推薦	1月26日（火） 10:00～11:00	○「円に内接する正多角形の頂点を線で結ぶ」	○シャープペンシル （芯 HB 0.5mm） ○消しゴム ○三角定規（一組、10cm 以上の目盛り付き） ○直定規（15cm以上の目盛り 付き、角度の目盛りのない もの） ○コンパス	
3	墨田工科 （機械科、自動車科、電気科、 建築科）	推薦	1月26日（火） 10:40～11:40	○ものづくりに関する基礎数値問題 ○定規を使用した作図	○筆記用具 ※ その他、作図に必要なものは本校で用意する	
4	総合工科 （機械・自動車科、 電気・情報デザイン科、 建築・都市工学科）	推薦	1月26日（火） 9:00～9:50	（1）指示書及び参考図を見て、工作用紙に展開図を作図する。 （2）上記で作図した展開図を切り取り、立体模型を製作する。	○筆記用具 ○30cm程度の直定規（角度の目盛りのないもの）1本 ○カッターナイフ1本（替え刃を用意しても可） ※ その他、作図及び製作に必要な用具は本校で用意する。	
5	荒川工科 （電気科、電子科、 情報技術科）	推薦	1月26日（火） 入学願書受付時に集合時刻を指定します。	○参考図を見て、検査用紙に作図する。作業の正確さやバランス良くまとめる力を評価する。	○シャープペンシル （芯 HB 0.5mm） ○消しゴム ※ その他、作図に必要な用具は本校で用意する。	
6	足立工科 （総合技術科）	推薦	1月26日（火） 入学願書受付時に集合時刻を指定します。	○工業技術者としての適性を知るために実施。課題は「作図」（50分）	○鉛筆又はシャープペンシル （HB程度のもの） ○消しゴム ※ コンパス、直線定規は本校で用意する。	

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
7	葛西工科 （機械科、電子科、建築科、 デュアルシステム科）	推薦	1月26日（火） 入学願書受付時に集 合時刻を指定しま す。	○「定規とコンパスを使った作図」	○鉛筆 （HB程度のもの2～3本） 又はシャープペンシル （HB程度のもの） ○消しゴム ○直定規 ○三角定規一式 ○コンパス	
8	町田工科 （総合情報科）	推薦	1月26日（火） 9:00～16:00	○「タイピング」 所定の時間内で指定された文書をキーボードで入力する。 ローマ字入力を基本とする。	なし	
9	総合芸術 （美術科）	推薦	1月26日（火） 8:30～12:00	○「鉛筆による素描」（3時間） 検査用紙 画用紙（54.4cm×38.4cm）	○鉛筆（2H～4B程度） ○消し具 ○ナイフ ○ガーゼ ※ 検査用紙、画板は本校で 用意する。	美術科の専攻 ○絵画（日本画） ○絵画（油彩画） ○彫刻 ○デザイン ○映像
		一次	2月22日（月） 8:30～14:00	○「水彩による静物着彩」（4時間） 検査用紙 画用紙（57cm×44cm）	○鉛筆（2H～4B程度） ○消し具 ○ナイフ ○ガーゼ ○水彩用具一式 （アクリル絵の具 可） ○筆洗バケツ ○パレット（紙、プラスチッ ク、金属製のいずれか） ○雑巾（タオル、ウエス等） ※ 検査用紙、画板、イーゼ ルは本校で用意する。	
		二次	3月9日（火） 学力検査終了後	○「鉛筆による素描」（2時間30分） 検査用紙 画用紙（54.4cm×38.4cm）	○鉛筆（2H～4B程度） ○消し具 ○ナイフ ○ガーゼ ※ 検査用紙、画板は本校で 用意する。	
10	総合芸術 （舞台表現科）	推薦	1月26日（火） 8:30～17:00	（推薦・一次・二次 共通） ○専攻実技（専攻により内容が異なる。） ア 演劇専攻 ①言葉と身体による表現	（推薦・一次・二次 共通） ○（演劇専攻） 体操着 ○（舞踊専攻） レオタード又は体操着、 バレエシューズ（トゥシュー ズ、ジャズシューズでも可）	※推薦、一次、二次と も、演劇専攻、舞踊 専攻のうち一つを選 択して出願する。
		一次	2月22日（月） 8:30～17:00	②台本による表現（発声を含む。） イ 舞踊専攻 ①パー、センター及び走る・跳ぶ・転がる等の要素を含む運動 ②音楽による表現		
		二次	3月9日（火） 学力検査終了後			

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
11	総合芸術 （音楽科）	推薦	1月26日（火） 8:30～17:00 1月27日（水） 8:30～17:00	（推薦・一次・二次 共通） （1）旋律及び和声の聴き取り（全専攻共通） （2）新曲の視唱（全専攻共通） （3）専攻実技（各専攻により内容が異なる。） ア 鍵盤楽器専攻 ①課題曲 ②任意の1曲 イ 管楽器専攻・弦楽器専攻 ①課題曲 ②任意の1曲 ③ピアノ演奏 ウ 打楽器専攻 ①課題曲 ②任意の1曲 ③ピアノ演奏 エ 声楽専攻 ①課題曲 ②イタリア古典歌曲（原語） ③ピアノ演奏 オ 作曲専攻 ①和声課題 ②ピアノ演奏 カ 楽理専攻 ①楽理に関する小論文を含む学力検査 ②ピアノ演奏 ※専攻実技の演奏は、当日楽譜が提示されるものを除いて、課題曲、任意の1曲ともに暗譜とする。 ※課題曲・ピアノ演奏は、課題曲集を参照のこと。	【検査に必要なもの】（推薦・一次・二次 共通） ○筆記用具 ○楽器（必要な場合） ※ マリンバ、ピアノは本校で用意する。 ※ 不明な点は事前に学校まで問い合わせてください。 【備考】 音楽科の専攻 ○器楽（鍵盤楽器） ピアノ ○器楽（管楽器） フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ ○器楽（弦楽器） ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス ○器楽（打楽器） 小太鼓・マリンバ ○声楽 ○作曲 ○楽理 ※ 推薦、一次、二次とも、一つの専攻（楽器等）を選択して出願する。 ※ 課題曲等は、10月及び11月の学校説明会において提示して説明する。 ※ サクソフォーン専攻は、アルトサクソフォーンで受検する。 ※ 打楽器専攻は、小太鼓又はマリンバで受検する。 ※ 声楽専攻の伴奏者は、本校で用意する。 （推薦・一次 共通） 出願の際、中学校から「専攻実技曲目票」、「楽譜のコピー」を送付。	
		一次	2月21日（日） 学力検査終了後 2月22日（月） 8:30～17:00			
		二次	3月9日（火） 学力検査終了後			
12	駒場 （保健体育科）	推薦	1月26日（火） 作文検査終了後	○運動能力テスト（次の①～⑧より1種目選択） ①陸上競技（男女） ②水泳（男女） ③体操競技（男女） ④柔道（男女） ⑤剣道（男女） ⑥サッカー（男） ⑦バレーボール（女） ⑧バスケットボール（男女）	○選択した種目に必要な用具	本校所定の体育調書を出願時に提出すること。用紙は、令和8年12月1日（火）以降、本校ホームページからダウンロード又は経営企画室にて受け取ること。
		一次	2月22日（月） 入学願書受付時に集合時間を指定します。	○基礎体力テスト（全員が次の4種目を受検する） ①ジグザグ走 ②立幅跳 ③上体起こし ④シャトルラン ○運動能力テスト（次の①～⑧の中から1種目選択） ①陸上競技（男女） ②水泳（男女） ③体操競技（男女） ④柔道（男女） ⑤剣道（男女） ⑥サッカー（男） ⑦バレーボール（女） ⑧バスケットボール（男女）	○体育館シューズ ○選択した種目に必要な用具	本校所定の体育調書を出願時に提出すること。用紙は、令和9年1月19日（火）以降、本校ホームページからダウンロード又は経営企画室にて受け取ること。
		二次	3月9日（火） 学力検査終了後	○基礎体力テスト（全員が次の4種目を受検する） ①ジグザグ走 ②立幅跳 ③上体起こし ④シャトルラン ○運動能力テスト（次の①～⑧の中から1種目選択） ①陸上競技（男女） ②水泳（男女） ③体操競技（男女） ④柔道（男女） ⑤剣道（男女） ⑥サッカー（男） ⑦バレーボール（女） ⑧バスケットボール（男女）	○体育館シューズ ○選択した種目に必要な用具	一次に準じる。

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
13	野津田 （体育科）	推薦	1月26日（火） 個人面接終了後	（推薦・一次・二次 共通） （1）共通検査（全員受検） ①3分間シャトルランニング （2）運動技能検査（次の①～④の中から1種目選択） ①陸上競技 （男：1500m走・砲丸投げ・走り高跳び・100m走・ハンドボール投げから1種目選択） （女：1000m走・砲丸投げ・走り高跳び・100m走・ハンドボール投げから1種目選択） ②サッカー（男子のみ） ③バスケットボール（男女） ④バレーボール（女子のみ）	○運動靴 ○体育館シューズ ○運動着 ○選択した専門科目に必要な用具	本校所定の体育調査を出願時に提出すること。用紙は令和8年10月28日（水）以降、本校経営企画室にて受け取るか、又は本校ホームページからダウンロードすること。
		一次	2月21日（日） 3教科終了後			
		二次	3月9日（火） 学力検査・個人面接終了後			
14	科学技術 （科学技術科）	推薦	1月26日（火） 受検者により集合時刻が異なります。	○「プレゼンテーション実技」を実施する。 「プレゼンテーション実技」では、作成したプレゼンテーションシートを活用して発表を行う。 ①プレゼンテーションシートの作成 30分 理科や数学又は科学技術に関する内容でプレゼンテーションシートを作成する。 紙のサイズはA3判1枚で、本校が用意した文房具（サインペン（赤・黒）、マジック（赤・黒）、黒鉛筆（HB）、赤鉛筆、消しゴム、直線定規（30cm））を使う。 ②発表 1人4分以内 作成したプレゼンテーションシートを使って発表を行う。その後、それに関する質疑応答を行う。演技や歌唱等を行うことはできない。	なし	日本語により発表をすること。 プレゼンテーションは理科、数学、科学技術に関するもの以外は不可とする。
15	多摩科学技術 （科学技術科）	推薦	1月26日（火） 受検者により集合時刻が異なります。	○「プレゼンテーション実技」を実施する。 ①発表 1人4分以内 中学校の授業や課外活動、日常生活における興味・関心があることについてテーマを一つ決め、事前に作成したプレゼンテーションシート（自作、手書き）を使って発表を行う。 ②その後、発表に関する質疑応答を行う。 プレゼンテーションシート以外の物品などの持ち込みや使用は不可。 演技や歌唱などを行うことはできない。	○プレゼンテーションシート プレゼンテーションシートについては、以下の点に注意して作成すること ・A3判画用紙 （[420±5]×[297±5]mm） 白 片面を使用。 ・テーマをひとつ決めて、タイトルをつける。 ・手書きのもの。 ・写真・資料などの貼りつけは不可。 ・使用する文具・色の制限はありません。	
16	つばさ総合 （総合学科）	推薦	1月26日（火） 9：00～10：00	○絵や図形、キーワードなどの素材が示される。その中から1点を選び、それに関連するテーマを設定し、表現する（発想・表現検査）。 ○表現形式は、次の①又は②のどちらかとする。 ①全てを文章で表現する。 ②文章と、文章以外の表現方法（絵・図形・記号・図面など）を組み合わせで表現する。 ○以下のものを当日配布する。 ・検査用紙（A3判用紙） ・提示素材（絵・図形など） ・下書き用紙	○鉛筆 ○消しゴム ※ 必要と考えられる場合は以下のものを持参してもよい。 ・15cm程度の直定規（三角定規及び分度器は不可） ・コンパス ・描画用の鉛筆（色鉛筆は不可）	「文章以外の表現方法」のみの表現形式は認めない。 受検者が選択した素材や表現形式により、可否の判定に有利不利は生じない。

2 口頭試問を実施する都立高等学校

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
17	立川 （創造理数科）	推薦	1月27日（水） 受検者により集合時刻が異なります。	○科学分野等の研究に関するレポート（以下「研究レポート」とする。）についての口頭試問を実施する。 はじめに3分程度、研究レポートについて説明する。 その後、研究レポートに関する質疑応答を実施する。 ○研究レポート（A4判2枚以内、様式任意）について 出願時に提出する（研究レポートは点数化しない。）。 （1）A4判の用紙は、レポート用紙、コピー用紙等を利用する。両面不可。 （2）手書き、パソコン等の作成方法については特に指定しない。 （3）次の6項目を設定し、作成する。 ①研究のテーマ ②研究の背景・目的 ③研究の方法 ④研究の結果 ⑤研究の考察 ⑥今後の展望	○出願時に提出した研究レポートのコピーを持参してもよい。	
18	科学技術 （創造理数科）	推薦	1月26日（火） 受検者により集合時刻が異なります。	○科学分野等の研究に関するレポート（以下「研究レポート」とする。）についての口頭試問を実施する。 はじめに5分程度、研究レポートについて説明する。 その後、研究レポートに関する質疑応答を実施する。 ○研究レポート（A4判2枚以内、様式任意）について 出願時に提出する（研究レポートは点数化しない。）。 （1）A4判の用紙は、レポート用紙、コピー用紙等を利用する。両面不可。 （2）手書き、パソコン等の作成方法については特に指定しない。 （3）次の6項目を設定し、作成する。 ①研究のテーマ ②研究の背景・目的 ③研究の方法 ④研究の結果 ⑤研究の考察 ⑥今後の展望	○出願時に提出した研究レポートのコピー	

3 面接(英語による問答)を実施する都立高等学校

N o	学校名(学科名等)	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
19	深川 (外国語コース)	推薦	1月26日(火) 入学願書受付時に集合時刻を指定します。	○一般的な面接の他に英語による問答を行います。(約8分程度) 英語による問答では、受検者は中学校学習指導要領(英語)に準拠した100語程度の英文を読み、その後、英語による簡単な問答を行います。	なし	受検者の英語に対する特性や関心等をみるために行うものです。

4 面接(パーソナル・プレゼンテーション等)を実施する都立高等学校

N o	学校名(学科名等)	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
20	足立新田 (普通科)	推薦	1月26日(火)	○個人面接において、「自己PRタイム」として受検者が「自己PRカード」に記載した内容のうちで、特に強調したい一項目についてその内容をPRする時間を設けます。「自己PRタイム」の時間は2分以内にしてください。 ○「自己PRカード」等を見ながら答えることはできませんので、あらかじめ何をPRするのかよく考えて、面接に臨んでください。 なお、演技・実技・演奏・作品の提示を行うことはできません。	なし	
21	淵江 (普通科)	推薦	1月27日(水)	○個人面接において、「自己PRタイム」として受検者が「自己PRカード」に記載した内容のうちで、特に強調したい一項目についてその内容をPRする時間を設けます。「自己PRタイム」の時間は2分以内にしてください。 ○「自己PRカード」等を見ながら答えることはできませんので、あらかじめ何をPRするのかよく考えて、面接に臨んでください。 なお、演技・実技・演奏・作品の提示を行うことはできません。	なし	
22	羽村 (普通科)	推薦	1月26日(火) 入学願書受付時に集合時間を指示します。 受検者により集合時間が異なります。	○面接の中で、受検者自らの言葉で、志望動機や中学校時代の活動内容について口頭で表現する「自己表現スピーチ」を行います。 ・表現時間は1人1分程度です。 ・楽器・道具・模造紙に書いた図やグラフなどは使用できません。 (スピーチの例) ①志望動機や志望理由に関すること 羽村高校に入学して、どのような学校生活を送ろうと考えているのか。 ②学習活動に関すること 興味・関心のある教科や学習活動の具体的な成果について 「総合的な学習の時間」の学習内容と具体的な成果について ③特別活動に関すること 部活動や委員会、生徒会活動などの状況や具体的な成果について ④学校行事に関すること 学校行事における活動の状況や具体的な成果について ⑤その他の活動に関すること 学校外で行った活動や具体的な成果について ⑥自己PRに関すること 自分が興味・関心をもつ事柄や、特技・資格などについて	なし	
23	蒲田 (普通科) エンカレッジスクール	推薦 一次 二次	1月26日(火) 1月27日(水) 2月21日(日) 2月22日(月) 3月9日(火)	○面接は、推薦・一次・二次で実施します。 面接の一部で自己PRカードに則して2分程度の「自己PRスピーチ」を行います。 ○作文は、推薦・一次・二次で実施します。 50分で500字程度の内容です。	○筆記用具	面接では、自己PRスピーチ原稿及び物品を持ち込むことはできません。

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
24	足立東 （普通科） エンカレッジスクール	推薦	○作文 1月26日（火） ○個人面接 1月27日（水）	○面接は、推薦・一次・二次で実施します。 面接の一部で1分以上1分30秒以内の「自己PRスピーチ」を行います。	○筆記用具	「自己PRスピーチ」は、日本語で行うこととします。 また、原稿を持ち込むことはできません。
		一次	○作文 2月21日（日） ○個人面接 2月22日（月）			
		二次	○作文・個人面接 3月9日（火）			
25	秋留台 （普通科） エンカレッジスクール	推薦	○小論文 1月26日（火） ○面接 1月27日（水）	○面接の一部で2分程度の「自己PRスピーチ」を行います。 ○小論文は、推薦・一次・二次で実施します。	○筆記用具	面接には物品を持ち込むことはできません。 「自己PRスピーチ」では原稿を読むことはできません。
		一次	○小論文 2月21日（日） ○面接 2月22日（月）			
		二次	○小論文、面接 3月9日（火）			
26	忍岡 （普通科単位制）	推薦	1月26日（火） 入学願書受付時に 集合時刻を指定します。	○個人面接の最初に、「自己PRタイム」として、受検者が「自己PRカード」に記載した内容のうち、特に強調したい一項目についてその内容をPRする時間を設けます。 ○「自己PRタイム」の時間は2分間です。 ○「自己PRカード」等を見ながら答えることはできませんので、あらかじめ何をPRするかよく考えて、面接に臨んでください。 なお、演技・実技・演奏・作品の提示を行うことはできません。	なし	
27	大泉桜 （普通科単位制）	推薦	1月26日（火）	○個人面接（10分程度）において、自己PRの時間を設け、自分の目標や得意な分野について2分程度のスピーチを行います。 ○次の項目を含めてPRしても構いません。 （1）デザイン・美術に関する作品（自己制作）の提示 （2）パソコン等で作成した作品（自己制作）の提示 （3）興味、関心のある教科や学習活動に関する成果の提示 （4）部活動や生徒会活動等に関する具体的な成果の提示 （5）手話を交えた演技もしくは自己紹介 （6）ボランティア活動等で実演した経験のある、無伴奏による身体表現（手拍子程度でリズムをとることは可） ※ 全体を通じ、楽器や音響機器による演奏や音出しはできません。	なし	
28	上水 （普通科単位制）	推薦	1月26日（火） 1月27日（水）	○面接時間の始めに「自己PRタイム」を設けます。受検者の長所・興味・関心・意欲・特技などを話してください。 ○PR時間は一人2分程度です。 ○道具・楽器等の使用はできません。	なし	

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
29	園芸 （園芸科・食品科・動物科）	推薦	1月27日（水）	○個人面接の後半1分間に「自己PRタイム」を設けます。 ①特にテーマを指定しません。自分のことを自由に話してください。 ②メモなどを見ながら話すことはできません。あらかじめ話す内容をよく考えて面接に臨んでください。 ③楽器、道具、表などは使用できません。 ④例として、次のようなことがあります。特にとらわれることなく自由に考えてください。 ・志望の動機に関すること ・教科の学習活動に関すること ・特別活動やその他に関すること ・高校生活や進路に関すること ・自己に関すること	なし	
30	忍岡 （単位制生活科学科）	推薦	1月26日（火） 入学願書受付時に集合時刻を指定します。	○個人面接の最初に、「自己PRタイム」として、受検者が「自己PRカード」に記載した内容のうち、特に強調したい一項目についてその内容をPRする時間を設けます。 ○「自己PRタイム」の時間は2分間です。 ○「自己PRカード」等を見ながら答えることはできませんので、あらかじめ何をPRするかよく考えて、面接に臨んでください。 なお、演技・実技・演奏・作品の提示を行うことはできません。	なし	
31	晴海総合 （総合学科）	推薦	1月26日（火） 受検票発行時に集合時刻を指定します。	○「パーソナルプレゼンテーション（自己表現）」とは、発表を通して、自己の個性や能力を表現することです。 ○1人3分間です。 ○必要な準備は、受検者本人が行ってください。 ○用具の貸出しはありません。 ○PC等を含む通信機器・電子機器は一切使用できません。 （例） ①教科の学習活動に関すること ・興味・関心がある教科の学習活動に関する具体的成果の発表を通した自己表現 ・芸術や体育の分野における特技の発表を通した自己表現 ②特別活動等に関すること ・部活動等で得た具体的成果の発表を通した自己表現 ・委員会活動、生徒会活動で得た具体的成果の発表を通した自己表現 ③その他の活動に関すること ・ボランティア活動等、校外での活動経験の発表を通した自己表現	○受検者が必要とするもので、自分自身で用意できるものについては、通信機器・電子機器を除き持ち込みを認めます。ただし、持ち込んだ作品自体や楽器などを利用した場合の作品の完成度や演奏自体を評価するものではありません。	

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
32	葛飾総合 （総合学科）	推薦	1月26日（火）	○面接の一部で「パーソナル・プレゼンテーション」（3分間）を実施します。 ○「パーソナル・プレゼンテーション」とは、発表等を通して、自分の個性や能力を表現することです。 ○危険を伴うもの、他の受検者の迷惑になるようなものは避けてください。	○必要な物は、各自で用意してください。ただし、持ち込んだ作品等をそれ自体だけで評価するものではありません。 ○用具の貸出しはありません。	
33	若葉総合 （総合学科）	推薦	1月26日（火） 受検者により集合時刻が異なります。	○個人面接の一部で「自己PR」を実施します。 ○「自己PR」とは、発表形式で自分の優れた点や個性を表現することです。 時間は1人2分以内です。 ○作品や楽器の持込みは可能ですが、それによる時間の延長はありません。 ○PC等の通信機器は使用できません。 ○その他、「自己PR」に必要とするものを含め、準備は受検者が時間内に行ってください。 また、危険を伴うものや、他の受検会場の迷惑になるようなものは避けてください。	なし	

5 実技検査と面接（パーソナル・プレゼンテーション）の両方を実施する都立高等学校

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
34	東村山 （普通科） エンカレッジスクール	推薦	○作文 1月26日（火） ○個人面接 1月27日（水） 入学願書受付時に集合時刻を指定します。	○面接は、推薦・一次・二次で実施します。 ○面接の一部で自己PRカードに則して1分程度の「自己PRスピーチ」を行います。 ○実技検査は一次・二次で実施します。文書を読み、その内容についていくつかの設問に答える検査を行います（検査時間は30分程度）。 ○小論文は、一次・二次で実施します。	○筆記用具	面接には物品を持ち込むことはできません。 「自己PRスピーチ」では原稿を読むことはできません。
		一次	○小論文・実技検査 2月21日（日） ○個人面接 2月22日（月） 入学願書受付時及び実技検査終了後に集合時刻を指定します。			
		二次	○小論文・実技検査・個人面接 3月9日（火） 入学願書受付時及び実技検査終了後に集合時刻を指定します。			

N o	学校名（学科名等）	募集区分	検 査 日 時	検 査 内 容	検査に必要なもの	備 考
35	中野工科 （食品サイエンス科） エンカレッジスクール	推薦	1月26日（火） 9:00～16:30	（面接及び実技検査は、推薦・一次・二次 共通で実施します。） ○面接の最初に2分から3分の「パーソナル・プレゼンテーション」を行います。 「パーソナル・プレゼンテーション」では、受検者の長所・意欲・関心・特技等を口頭で発表してもらいます。 なお、面接では、原稿・作品・道具・賞状等の持込みは一切できません。 ○実技検査では、指示に従って簡単な作業を行います。その作業過程に対する取組姿勢や意欲、正確性などを総合的に判断します。	○鉛筆（HB～2B） ○消しゴム ○直線定規	集合時間に関しては、 受検票に記載します。
		一次	2月21日（日） 9:00～16:30			
		二次	3月9日（火） 9:00～16:30			
36	練馬工科 （キャリア技術科） エンカレッジスクール	推薦	○実技検査 1月26日（火） ○個人面接 1月27日（水）	○実技検査では、簡単な作業や描写を行い、作業の正確さやまとめる力等を評価します。 ○面接の中で2分から3分程度の「パーソナル・プレゼンテーション」を行います。 「パーソナル・プレゼンテーション」では、受検者の長所・意欲・特技等を口頭で発表してもらいます。 なお、面接では、原稿・作品・道具・賞状等の持込みはできません。	○鉛筆（HB～2B） ○消しゴム ○コンパス ※ 鉛筆、消しゴム及び コンパス以外の必要なものは 本校で用意します。	
		一次	○作文 2月21日（日） ○個人面接 2月22日（月）	○作文検査は、600字程度50分で実施します。 ○面接の中で2分から3分程度の「パーソナル・プレゼンテーション」を行います。 「パーソナル・プレゼンテーション」では、受検者の長所・意欲・特技等を口頭で発表してもらいます。 なお、面接では、原稿・作品・道具・賞状等の持込みはできません。	○筆記用具 ○消しゴム	
		二次	○作文・個人面接 3月9日（火）			